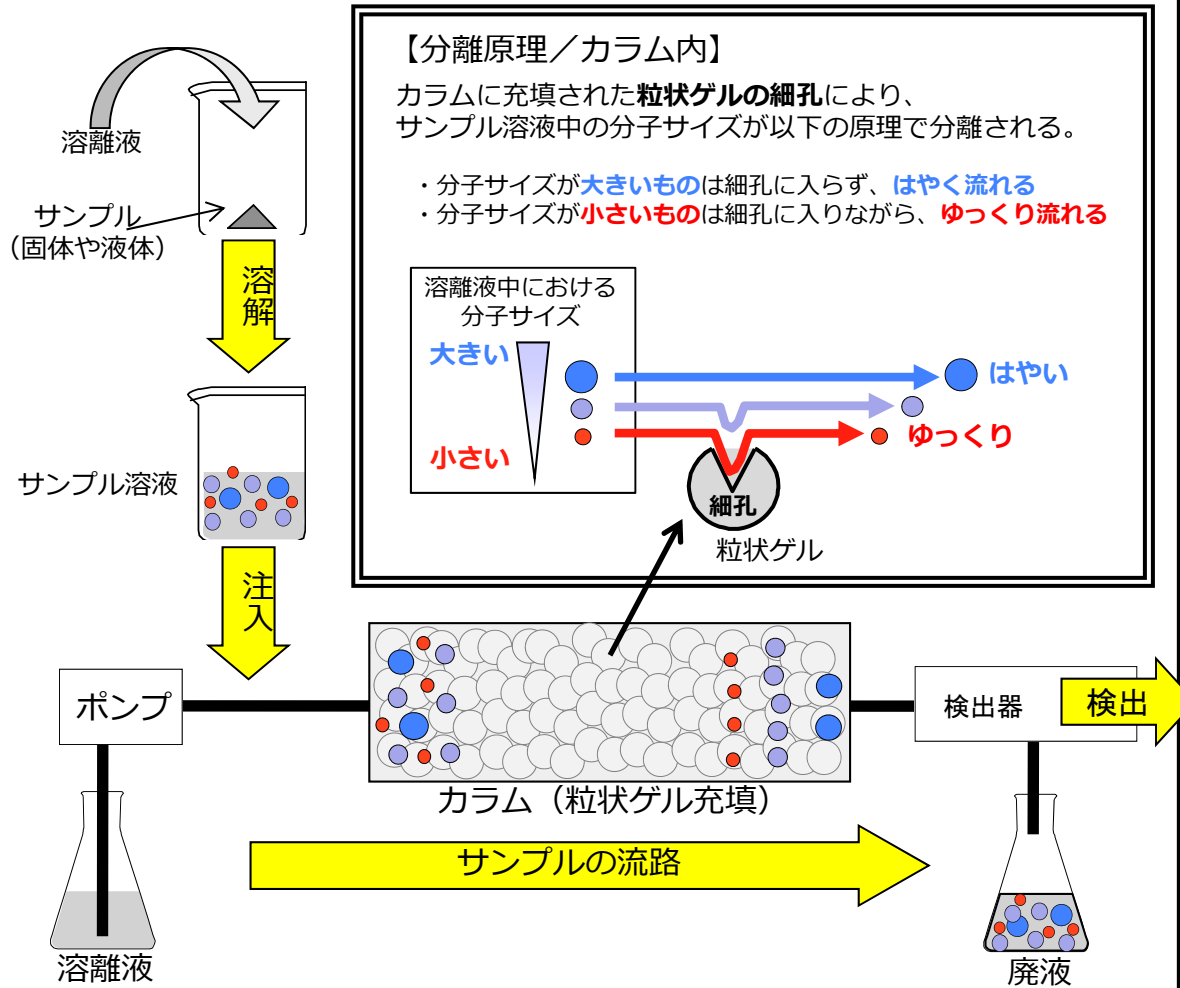


# GPC分析 - 原理



**【分離原理／カラム内】**  
 カラムに充填された**粒状ゲルの細孔**により、サンプル溶液中の**分子サイズ**が以下の原理で分離される。

- 分子サイズが**大きいもの**は細孔に入らず、**はやく流れる**
- 分子サイズが**小さいもの**は細孔に入りながら、**ゆっくり流れる**

溶離液中における分子サイズ

大きい (Large) / 小さい (Small)

はやく (Fast) / ゆっくり (Slow)

細孔 (Pore) / 粒状ゲル (Granular gel)

**【検出結果：標準物質】**

予め、分子量が既知である標準物質を測定し、**校正曲線** (時間[分] v.s. 分子量の対数)を作成することで、ある検出時間における**分子量**が分かる。

**分子量大** (Large molecular weight) / **分子量小** (Small molecular weight)

LogM (分子量の対数) (LogM (Logarithm of molecular weight))

**校正曲線** (Calibration curve)

検出時間[分] (Detection time [min])

はやく (Fast) / 遅い (Slow)

溶離液中における分子サイズ (Molecular size in solvent)

大きい (Large) / 小さい (Small)

**【検出結果：サンプル】**

溶離液中における分子サイズの分布が**クロマトグラム**として得られる。

**サンプルのクロマトグラム** (Sample chromatogram)

検出強度 (Detection intensity)

検出時間[分] (Detection time [min])

はやく (Fast) / 遅い (Slow)

溶離液中における分子サイズ (Molecular size in solvent)

大きい (Large) / 小さい (Small)